

# 空調設備保守点検

件名	空調設備保守点検						
図面名称	表紙			仕様書番号			7
作成年月日			令和6年4月 日			図面番号	1/11
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画	管財主任	電気係長	ボイラー係長	作成者
所属部隊		久留米駐屯地業務隊管理科					

## 仕 様 書

1 件 名：空調設備保守点検

2 場 所：福岡県久留米市国分町100番地 陸上自衛隊久留米駐屯地

3 概 要：

(1) 水冷式チリングユニット	1基	冷房IN・ON・OFF点検	各1回
(2) 水冷式チリングユニット	2基	冷房IN点検	1回
(3) 吸収式冷凍機	1基	冷房IN点検	1回
(4) 吸収式冷温水機	1基	冷房IN・ON・暖房IN点検	各1回
(5) 冷却塔	2基	冷房IN・ON・OFF点検	各1回
(6) 冷却塔	4基	冷房IN点検	1回
(7) ユニット型空調和機	1基	冷房IN・ON・暖房IN点検	各1回
(8) ユニット型空調和機	3基	冷房IN点検	1回
(9) 空調用ポンプ	18基	1年点検	1回
(10) 空調用ポンプ	2基	6ヶ月・1年点検	1回
(11) 水冷式パッケージ型空調和機	1基	冷房IN点検	1回
(12) 空冷式パッケージ型空調和機	15基	冷房IN・ON・暖房ON点検	各1回
(13) 氷蓄熱ユニット	1基	冷房IN・OFF点検	各1回
(14) 配管ストレーナー	29ヶ所	清掃	1回
(15) 空調設備修理	1式	修理内容は仕様書(7)参照	

4 空調設備設置場所・機種及び能力

(1) 水冷式チリングユニット

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備考
127号建物	三菱電機 CR-J3350A	1	49USRT(172kW)	冷房IN点検のみ
175号建物	東洋キャリア 30HK050421-21	1	26USRT(91kW)	
201号建物	日立 RCU-80W	1	39USRT(137kW)	冷房IN点検のみ

(2) 吸収式冷凍機

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備考
222号建物	日立 HAU-BW210GR	1	205USRT(721kW)	冷房IN点検のみ

(3) 吸収式冷温水発生機

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備考
128号建物	日本サーモエナー(旧タクマ) T50S2	1	冷房 150kW 暖房 98kW	

(4) 冷却塔

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力(kW)	備考
127号建物	冷却塔:空研工業 SKB-100PR	1	453	冷房IN点検のみ
128号建物	冷却塔:荏原シンワ SDW-U50ASD	1	325	
175号建物	冷却塔:空研工業SKB-50PR	1	227	
180号建物	冷却塔:空研工業 SKB-100PR	1	453	冷房IN点検のみ
201号建物	冷却塔:日立MT-8014LK	1	363	冷房IN点検のみ
222号建物	冷却塔:空研工業 SKB-210GR	1	1560	冷房IN点検のみ

(5) ユニット型空調和機

設置場所	メーカー・型式等	台数	能力(KW)	備考
123号建物	日立冷熱 AH-5VK	2	21	冷房IN点検のみ
128号建物	昭和鉄工 CV-055ED	1	49.5	
222号建物	日立製作所 DH-30	1	282	冷房IN点検のみ

(6) 水冷式パッケージ型空調和機

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備考
180号建物	日立 RP-J3150WP-S	1	39URST(137kW)	冷房IN点検のみ

(7) 空冷式パッケージ型空調和機 ※台数の( )内数字は、室内機の台数を表す。

設置場所	メーカー・型式	基数	能力(kW)	圧縮機出力 室内機種別	備考
128号建物	ビル用マルチエアコン: ダイキン RSXYP560L	1(5)	冷房 56.00 暖房 63.00	5.5+7.5kW 埋込	
211号建物	ビル用マルチエアコン: 日立 RAS-AP450SSR	1(8)	冷房 45.00 暖房 50.00	5.19kW×2 埋込	ACP-3
219号建物	ビル用マルチエアコン: ダイキン RSXYP560L	1(10)	冷房 56.00 暖房 63.00	5.5+7.5kW 埋込	
222号建物	ビル用マルチエアコン: ダイキン RSXP280L	1(3)	冷房 28.00 暖房 31.50	2.75+5.5kW 埋込	ACP1
	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P950SDMG5	1(18)	冷房 91.90 暖房 52.70	10.9+9.1kW 埋込	ACP-1
	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P1120SDMG5	1(16)	冷房 111.30 暖房 60.10	8.9+7.1kW×2kW 埋込	ACP-2
	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P500DMG5	1(8)	冷房 49.80 暖房 26.60	10.9kW 埋込	ACP-3
	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P1360SDMG5	1(19)	冷房 128.30 暖房 65.60	11.1+10.1+7.6kW 埋込	ACP-4
	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P1120SDMG5	1(16)	冷房 112.00 暖房 51.90	10.1kW+7.5kW×2 埋込	ACP-5
224号建物	氷蓄熱ビル用マルチエアコン: ダイキン RSYP800P	1 (10)	冷房 80 暖房 71	14.9kW 埋込	
260号建物	パッケージ型エアコン: 日立 RAS-AP280GH	4(8)	冷房 25.00 暖房 28.00	7.72+7.03kW 埋込	ACP-1×4
264号建物	ビル用マルチエアコン: 三菱電器 PUHY-P335DMG6	1(6)	冷房 33.50 暖房 37.50	8.19kW 天吊	

(8) 空調用ポンプ

設置場所	メーカー・型式等	台数	能力(kW)	備考
127号建物	冷却水ポンプ:テラル(株) SJ4-80×65K67.5-e	1	7.5	1年点検のみ
	冷温水一次ポンプ:テラル(株) SJ4-80×65M63.7	1	3.7	1年点検のみ
	冷温水一次ポンプ:テラル(株) SJ4-80×65M63.7-e	1	3.7	1年点検のみ
	冷温水ポンプ:荏原製作所 65×50FS2G65.5	1	5.5	1年点検のみ
	冷温水ポンプ:荏原製作所 65×50FS2F63.7	1	3.7	1年点検のみ
	冷温水二次ポンプ:テラル(株) SJ4-80×65H65.5	1	5.5	1年点検のみ
128号建物	冷却水ポンプ:荏原製作所 80×65FS4J63.7	1	5.5	1年点検のみ
	冷温水ポンプ:荏原製作所 65×50FS4J63.7	2	3.7	
175号建物	冷却水ポンプ:テラル(株) SJ4-80×65H65.5	1	5.5	1年点検のみ
	冷水ポンプ:テラル(株) SJ4-65×50H63.7	1	3.7	1年点検のみ
	温水ポンプ:テラル(株) SJ4-50×40K62.2	1	2.2	1年点検のみ
180号建物	冷却水ポンプ:荏原製作所 80×50FS4H 65.5	1	5.5	1年点検のみ
201号建物	冷却水ポンプ:荏原製作所 80×65FS4J67.5AE	1	7.5	1年点検のみ
	冷水ポンプ:荏原製作所 80×65FS4J67.5AE	1	7.5	1年点検のみ
222号隊舎	冷却水ポンプ:荏原製作所 125×100FS4KC 622	1	22	1年点検のみ
	冷水ポンプ:荏原製作所 100×80FS4J 611	1	11	1年点検のみ
	冷温水ポンプ:荏原製作所 100×80FS4J 611	2	11	1年点検のみ
	冷温水ポンプ:荏原製作所 65×50FS4J 65.5	1	5	1年点検のみ

工 事	空調設備保守点検	図 番	2/11
図 名	仕様書(1)	縮 尺	-
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令 和	6年4月 日

5 一般事項

- (1) 本役務は、本仕様書による他、「建築保全業務共通仕様書（令和5年度版）」及び各機器メーカー取扱仕様書の定めに従い実施し、本仕様書に記載なき事項といえども、作業完了に必要な点検整備を実施する。
- (2) 本工事において駐屯地側の電気、水道を使用する場合は、事前に監督官と調整した後、所要の手続き等を実施し使用することができる。また、使用に要した費用は請負業者の負担とする。
- (3) 施設等には、損傷を与えないよう十分注意して作業する。万一施設等に損傷を与えた場合には、請負業者の責任において速やかに原状に復旧する。
- (4) 作業時の安全には十分注意を払い、安全管理を徹底する。
- (5) 本仕様書及び作業に際し、疑義が生じた場合は、監督官と協議した後実施する。
- (6) 作業状況を示す写真をカラーで撮影し、工事前アルバムに整理の上1部提出する。

6 特記事項

- (1) 点検は、冷房IN点検を5月31日まで、暖房IN点検を11月1日までに完了させるものとし、冷房ON点検は冷房期間中に1回監督官が指示する時期に実施し、冷房OFF点検は暖房IN点検時期に合わせ実施するものとする。ただし、機器の故障や外気温の状況等により点検又は試運転が行えない場合は監督官と協議し、実施日を変更するものとする。
- (2) 保守点検は、「保守点検項目表」に従い実施する。
- (3) 点検及び確認等の結果に応じ実施する保守の範囲は、下記に示すとおりとする。
  - ア 汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃。ただし、260号建物の空冷式パッケージ型空気調和機、水冷式パッケージ型空気調和機及びユニット型空気調和機を除きエアフィルターの清掃は含まない。
  - イ 取付不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
  - ウ ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め
  - エ 次に示す消耗品の交換又は補充
    - (ア) 潤滑油、グリス、充填油等
    - (イ) ランプ類、ヒューズ類
    - (ウ) パッキン、Oリング、ガスケット類
  - オ 接触部分、回転部分等への注油
  - カ 軽微な損傷がある部分の補修
  - キ 塗装(タッチペイント)
  - ク その他これらに類する軽微な作業
- (4) 役務終了後、点検対象機器(天井内、屋上等にあるもので、清掃することが困難なものを除く。)の外面を入念に清掃する。
- (5) 役務終了後、保守点検項目表に従った保守点検結果報告書を各時期の点検終了後毎に監督官へ速やかに提出する。
- (6) 別途経費を必要とする修繕箇所が発生した場合は、書面及び写真にて提出する。その際、速やかに見積書を添付する。
- (7) 請負者は本役務実施するに当たり、一級管工事施工管理技士、一級冷凍空気調和機器施工技能士、第三種冷凍機責任者、第二種電気工事士、ボイラー整備士と同等以上の資格を有する者に作業を実施させるものとする。
- (8) 法令等により作業等を行なう者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が当該作業を実施するものとする。
- (9) 吸収式冷凍機については、吸収式冷凍機製造メーカーまたはメーカーがメーカーと同等の知識及び技能を有すると認められた者が実施する。
- (10) 請負者は、受注後速やかに(8)項の資格を有することを証明する書類のコピーを提出する。
- (11) 冷房及び暖房使用期間中に不具合が生じた場合は、速やかに点検を実施する。
- (12) 本役務に伴い、点検・整備した項目については、「フロン排出抑制法」に関する整備記録として内容等を明記し監督官に提出する。

7 保守点検項目表

(1) チリングユニット

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、スタップ等の劣化及び緩みの有無 取付け状態	○	○	○	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
2 外観の状況					
(1) 本体	腐食、変形、破損等の有無	○	○	○	
(2) 保冷材	損傷及び脱落の有無	○	○	○	
3 内部の状況					
(1) 熱交換器	フィンコイルの汚れ、損傷等の有無	○	○	○	
4 付属品					
(1) 温度計・圧力計	正常値指示の状況確認 取付部等の漏れの有無 汚れ及び損傷等の有無 漏れ及び作動の良否状況	○	○	○	
(2) 安全弁	漏れ及び作動の良否状況	○	○		
5 電気系統					
(1) 操作回路・動力回路	絶縁抵抗の測定・良否確認	○		○	
(2) 端子	緩み、変色及び破損の有無	○	○	○	
(3) クランクケースヒーター	温度の異常 絶縁抵抗を測定・良否確認 通電及び発熱状態の異常確認	○		○	
(4) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○	○	○	
(5) 電磁開閉器	異常音及び劣化状況	○		○	
(6) 接地	断線及び緩みの有無 接地抵抗を測定・良否確認	○			
6 保安装置					
(1) 圧力開閉器	設定値での作動の良否確認	○			
(2) 吐出ガス温度サーモ	作動の良否	○			
(3) 断水リレー	作動の良否	○			
(4) インターロック	作動の良否	○			
(5) 冷水凍結防止サーモ	作動の良否	○			
(6) 可溶栓	変形、破損の有無	○			
7 冷媒系統	ガス漏れの有無 配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無	○	○	○	
8 潤滑油系統	油の汚れ及び油量の適否状況	○	○	○	
9 冷水及び冷却水系統	漏れの有無 弁の開閉の良否確認 配管ストレーナーの清掃 通水試験の実施、流れの状況確認 ドレンパンの汚れ及び腐食の有無 通水試験の実施、流れの状況確認	○	○	○	
10 排水系統		○		○	
11 運転調整					
(1) 音・振動	異常確認	○	○		
(2) 電源電圧・電流	運転時における主電源電圧の変動が、規定値内の確認 主電流、圧縮機電流及び送風機電流が、規定値範囲内 高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状況を把握するために必要な計測の実施(許容範囲内)	○	○		
(3) 冷媒ガス		○	○		
(4) 冷凍機油	油圧、温度等の計測(許容範囲内)、汚損、劣化及び油量の適否確認	○	○		
(5) 熱交換状況	冷媒、冷却水及び冷水の温度等、油圧、温度等の測定(熱交換状況の確認)	○	○		
(6) 自動制御	温度、圧力、容量及びタイマー制御(設定値作動)	○	○		
12 保存	水系統(排水系統を除く)は、確実に水を抜いたうえ保存			○	

工事	空調設備保守点検	図番	3/11
図名	仕様書(2)	縮尺	-
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	

(2) 吸収式冷凍機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
		IN	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 取付け状態の確認	○ ○	
2 外観の状況			
(1) 本体	腐食、変形、破損等の有無	○	
(2) 保温材・保冷材	損傷及び脱落の有無	○	
3 付属品			
(1) 温度計・圧力計	正常値の指示状況 取付部等の漏れ、汚れ及び損傷の有無 機内圧力(規定値以内)	○ ○ ○	
4 気密確認			
5 電気系統			
(1) 操作回路・電動機回路	絶縁抵抗を測定し、良否確認	○	
(2) 端子	緩み、変色及び破損の有無	○	
(3) タイマー	起動制限、遅延、その他タイマーが設定値作動の確認	○	
(4) サーマルリレー	キャンドポンプ及び抽気ポンプ用サーマルリレーの設定値の確認	○	
(5) 電極棒	電極棒の機能確認 き裂又は折損等の有無	○	
(6) 操作盤	異物の付着、緩み及び変形の有無	○	
(7) 接地	断線及び緩みの有無 接地抵抗を測定し良否確認	○ ○	
6 保安装置			
(1) 作動試験	リレー及び保護装置が規定値での作動確認	○	
(2) インターロック	作動の良否確認	○	
7 蒸気圧力調整弁	リンク装置の緩みの有無 実作動及び擬似回路による作動良否確認	○ ○	
8 冷水及び冷却水系統	弁の開閉の良否確認 冷水及び冷却水系統の各水室部及び配管等の水漏れの有無 配管ストレーナーの清掃	○ ○ ○	
9 運転調整			
(1) 音・振動	異常の有無	○	
(2) 電流・電圧	運転時における主電源電圧の変動(規定値内)の確認 運転電流(規定値内)の確認	○ ○	
(3) 電動機	正常動作確認	○	
(4) 自動制御	蒸気調整弁の設定温度による段階的作動の確認	○	
(5) 熱源	供給蒸気の1次圧力(規定の許容範囲内)時での動作確認 非通電時に、蒸気制御弁にリークのないことの確認	○ ○	
(6) 熱交換器	冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液温度、溶液濃度、凝縮温度、蒸発温度等を測定(許容範囲内) 不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れの有無	○ ○	
10 真空气密			
(1) 抽気ポンプ	起動時に固着及び異常音がなく、抽気能力の異常の有無 ベルトの張りの良否及び油面の適否確認	○ ○	
(2) 抽気系統	抽気用弁を手動で全開にし、真空計の変化から開通しているかの動作確認	○	
(3) リーク試験	機内に不凝縮ガスがないことの確認	○	
(4) パラジウムセルユニット	パラジウムセル部の焼損及び劣化度の有無	○	
(5) 真空引き	抽気ポンプを用いて機内を所定圧力まで抽気実施	○	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
		IN	
11 冷媒・吸収剤	腐食防止剤濃度及びアルカリ度(攪拌した溶液を適量 適量採取し、規定許容範囲内)の確認 溶液の汚れの有無	○ ○	
12 熱交換器	伝熱管のスケール付着の有無 伝熱管の腐食の有無 水室の汚れ及び腐食の有無	○	
13 保存			
(1) 真空系統	必要に応じ機内真空部を所定の圧力まで下げ窒素ガスを封入して大気圧力以上に加圧保存		
(2) 冷水及び冷却水系統	満水又は乾燥のうえ保存。満水保存の場合は、防錆剤を規定の濃度まで注入		
(3) 溶液希釈	冷媒液は全て溶液に混入させ、稀釈されていることを確認		

(3) 吸収式冷温水機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 取付け状態の確認	○			
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無	○	○		
3 内部の状況					
(1) 温度計・圧力計	スケール付着の有無	○			
4 付属品					
(1) 付属弁	弁の開閉の良否の点検	○	○		
5 動力盤	冷房又は暖房の切り替えが正しいことの確認 絶縁抵抗を測定し、その良否の確認 作動の良否の点検	○ ○ ○			
6 機内盤・遠隔操作盤	作動の良否の点検	○	○		
7 電気系統					
(1) 操作回路・電動機回路等	絶縁抵抗を測定し、良否確認	○			
(2) 端子	緩み、変色及び破損の有無	○			
(3) サーマルリレー	設定値の確認	○			
(4) 温度調節器	所定の設定値で作動することの確認	○	○		
(6) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○			
(7) 接地	断線及び緩みの有無 接地抵抗を測定し良否確認	○ ○			
8 保安装置					
(1) 作動試験	リレー及び保護装置が規定値での作動確認	○			
(2) インターロック	作動の良否確認	○			
9 冷水及び冷却水系統	出口及び入口の圧力損失が規定値内であることの確認 水漏れのないことの確認 暖房時前の場合は、冷却水系の水抜きの確認	○ ○ ○			

工事	空調設備保守点検	図番	4/11
図名	仕様書(3)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月	日

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
10 運転調整					
(1) 音・振動	異常の有無	○	○		
(2) 電流・電圧	運転時における主電源電圧の変動(規定値内)の確認 運転電流(規定値内)の確認	○	○		
(3) 温度制御	設定温度で作動することの確認	○	○		
(4) 熱交換器	冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液温度、 溶液濃度、凝縮温度、蒸発温度等を測定(許容範囲内) 不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れの有無	○	○		
11 真空気密	抽気ポンプで機内の不凝縮ガスを採取(規定値以下) パラジウムセル部の焼損及び劣化の有無の点検	○	○		
10 真空気密	攪拌した溶液を適量採取し、腐食防止剤濃度及びアルカリ濃度が規定の許容範囲内にあることの確認 溶液に汚れのないことの確認	○	○		

(4) 冷却塔

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無 防振装置の損傷等の有無 防振ストッパーの緩み及び劣化の有無 取付状況確認	○			
2 外観の状況			○		
(1) 本体	損傷、変形、汚れの有無	○	○	○	
(2) 散水装置	損傷、変形、錆及び汚れの有無 散水穴の目詰まりの有無 散水管の正常動作確認	○	○	○	
(3) エリミネーター	損傷、変形及び目詰まりの有無	○		○	
(4) ルーバ	損傷、変形及び目詰まりの有無	○	○	○	
(5) 充填材	スケール等の付着、目詰まりの有無 座屈、変形等の有無	○	○	○	
(6) 架台	損傷、変形、腐食等の有無 固定金具の劣化及び組み立てボルトの緩みの有無	○	○	○	
(7) 梯子、点検扉	損傷、変形、腐食等の有無	○		○	
3 水槽					
(1) 本体	内外面の損傷、変形及び汚れの有無 水漏れの有無 水位が正常値であるかの確認	○	○	○	
(2) 給水装置	ボールタップ等の作動確認	○	○	○	
(3) ストレーナー	目詰まり、損傷の有無及び清掃	○			
(4) フレキブルジョイント	接続部の緩み、腐食等の有無	○		○	
4 送風機					
(1) 羽根車	損傷、腐食、汚れ等の有無 動作確認	○	○	○	
(2) ファンケーシング	損傷、腐食等の有無	○	○	○	
(3) 軸受	軸の正常動作確認 油量の適否確認	○	○	○	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
(4) 電動機	損傷、腐食等の有無 動作確認 絶縁抵抗を測定し良否確認 音及び振動等の有無	○		○	
(5) ベルト	張り調整 損傷及び摩耗の有無	○	○		
(6) プーリー	損傷、摩耗等の劣化の有無	○	○	○	
5 凍結防止措置	サーモスタット(設定値の確実な作動) ヒータの作動電流(定格電流以下) ヒータの絶縁抵抗値の測定、良否確認	○	○		
6 運転調整	電動機の正常動作確認 音及び振動の有無 電源電圧の正常動作(規定値内)確認 運転電流の数値確認(定格値以下) 散水管の回転数(許容範囲内)の確認 散水の均一分散の有無 水槽の水位(運転前および運転の状態での規定値内)確認	○	○		
7 シーズンオフ時の保存	器内の水を確実に抜いた上、保存する			○	
8 シーズンイン時の清掃	本体及び冷却水配管の清掃	○			

(5) ユニット型空調和機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○			
2 外部の状況					
(1) 本体	設置の状況及び劣化・損傷の状況の確認 腐食、変形、破損等の有無 給気機の外気取り入れ口及び排気機の排気口の取付状況 損傷及び脱落の有無	○			
(2) 保温材・吸音材		○			
3 送風機					
(1) 羽車	汚れ、さび、腐食等の有無の点検 回転バランスの良否	○	○		
(2) シャフト	汚れ、さび、腐食等の有無の点検	○			
(3) ベルト	緩み、摩耗、損傷等の有無	○	○		
(4) プーリー	摩耗等の有無	○	○		
(5) 軸受	異常音、異常振動等の有無 給油の状態の点検	○	○		
(6) カップリング	摩耗、損傷等の有無の点検	○			
(7) 電動機	絶縁抵抗を測定し、その良否の確認 回転方向が正しいことの確認 表面温度の異常の有無 電流が定格値であることの確認	○	○		
4 熱交換器	冷温水コイルの汚損、腐食、損傷等の有無	○			

工事	空調設備保守点検	図番	5/11
図名	仕様書(4)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
5 エリミネータ	詰まり、腐食等の有無	○	○		
6 水系統					
(1) ドレンパン	汚れ、さび、腐食等の有無の点検及び清掃	○	○		
(2) ドレン排水	本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことの確認	○	○		
7 エアフィルター					
(1) ろ材	詰まり及び損傷等の有無の点検及び清掃	○	○		
(2) 枠	変形、腐食等の有無	○	○		
8 運転調整	運転の確認	○			
	運転時における電圧変動確認（規定値以下）	○			
	運転電流の確認（定格以下）	○			

(5) 空調用ポンプ

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		6M	1Y	
1 基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○	○	
2 外観の状況	腐食、損傷及び漏洩の有無 軸継手ゴムの損傷等の有無 ベルトの損傷等の有無 芯出しの良否確認	○	○	
3 電動機	吸込圧力及び吐出し圧力（許容範囲内）の確認 軸封の漏水状態の確認 設置の確認 発熱状況 回転方向の確認 絶縁抵抗の測定し、良否を確認 異音及び振動等の有無 運転電流（定格値以下）数値確認	○	○	冷温水ポンプ については、 1Yを冷房IN、 6Mを暖房IN 点検時に実施
4 フート弁及び逆止弁	開閉状態の良否確認	○	○	
5 圧力計・連成計・真空計	腐食及び損傷の有無 正常値指針の確認	○	○	
6 運転調整	運転時における電圧変動（規定値内）の確認 運転電流（定格値以下）数値の確認	○	○	

(6) 水冷式パッケージ形空気調和機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN		
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無	○		
3 冷房の切替	温水又は蒸気コイルの水抜き、これらに掛かる止弁の開閉の良否、電気ヒーター及び加湿器の電源遮断、自動制御機器の切替並びに作動確認	○		
4 暖房の切替	温水又は蒸気コイル、加湿給水等の止弁の開閉を確認、電気ヒーター及び加湿系の電源投入、自動制御機器の切替並びに作動確認	○		

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN		
5 水系統				
(1) 加湿用給水・冷却水	弁の開閉を確認 漏れ及び汚れの有無	○		
(2) ドレンパン	汚れ、さび、腐食の有無	○		
(3) ドレン排水	本体のドレン排水の確認	○		
6 電気系統				
(1) 操作回路・動力回路	絶縁抵抗の測定・良否確認	○		
(2) 端子	緩み、変色及び破損の有無	○		
(3) クランクケースヒーター	通電及び発熱状態の異常の有無	○		
(4) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○		
(5) 接地	断線及び緩みの有無 接地抵抗を測定し良否確認	○		
7 送風機				
(1) Vベルト	緩み、き裂、摩耗等の有無	○		
(2) 軸受	異常音、異常振動等の有無	○		
(3) 羽根車	汚れ、損傷等の有無	○		
(4) 電動機	回転動作確認	○		
8 エアフィルター				
(1) ろ材	詰まり、損傷等の有無	○		
(2) 枠	変形、腐食等の有無	○		
9 冷媒系統	ガス漏れの有無 配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無	○		
10 熱交換器	フィンコイル及び凝縮器の汚れ、損傷等の有無 補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無	○		
11 加湿器	作動の良否確認 汚れ、損傷等の有無	○		
12 保安装置				
(1) インターロック	冷却水ポンプ接点及びフロースイッチ接点の作動確認	○		
(2) 圧力開閉器	設定値での作動の良否確認	○		
(3) 可溶栓又は、安全弁	ガス漏れおよび変形等の有無	○		
(4) 温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無	○		
(5) 過熱防止器	作動の良否確認	○		
(6) 圧力計	正常値の指示状況	○		
13 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、圧力制御及び容量制御（設定値作動）	○		
14 運転調整				
(1) 音・振動	異常の有無	○		
(2) 電源電圧	供給電源電圧の異常の有無 運転時における電圧変動の規定値内確認	○		
(3) 運転電流	主電流及び圧縮機電流（定格以下値）の確認 送風機の電流の異常確認 電気ヒーターの電流（定格値）の確認	○		
(4) 冷凍機油	油圧、温度等の計測（許容範囲内）汚損、劣化及び油量の適否確認	○		
(5) 熱交換状況	冷媒、冷却水、温水及び吹出し空気温度の測定（熱交換状況の確認）	○		
15 保存	冷却水・加湿系統（排水系統を除く）の水を排出し保存する			

工事	空調設備保守点検	図番	6/11
図名	仕様書(5)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	

(7) 空冷式パッケージ型空調和機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN	ON	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無	○		室外機共
3 冷房切替え	補助電気ヒーター電源遮断、自動制御機器切替、作動確認	○		
4 水系統				
(1) ドレンパン	汚れ、錆、腐食等の有無	○		
(2) ドレン排水	本体のドレン排水確認、流れ等動作確認	○	○	
5 電気系統				
(1) 操作回路及び動力回路	絶縁抵抗の測定し、良否確認	○		室外機共
(2) 端子	緩み、変色の有無	○	○	
(3) クランクケース ヒーター	通電及び発熱状態の異常の有無	○	○	
(4) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○	○	
6 送風機				
(1) 軸受	音、振動等の有無	○	○	
(2) 羽根	汚れ、損傷等の有無	○		
(3) 電動機	正常動作確認	○		
7 エアフィルター				
(1) ろ材	詰まり、損傷等の有無	○	○	
(2) 枠	変形、腐食等の有無	○	○	
8 冷媒系統	ガス漏れの有無 配管の損傷等の有無	○	○	室外機共
9 熱交換器	フィンコイルの汚れ、損傷等の有無 補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無	○	○	室外機共
10 保安装置				
(1) インターロック	室内送風機運転と補助電気ヒーターの動作確認	○		
(2) 圧力開閉器	作動の良否確認	○		
(3) 可溶栓又は安全弁	ガス漏れ及び変形の有無	○		
(4) 温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無	○		
(5) 過熱防止器	作動の良否確認	○		
11 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、容量制御等 (設定値作動)動作確認 温度及び湿度が設定値に制御されているか確認	○	○	
12 運転調整				
(1) 電源電圧	供給電源電圧数値確認 運転時における電圧変動(規定値内)数値確認	○	○	
(2) 運転電流	主電流及び圧縮機電流(定格以下)数値確認 補助電気ヒーターの電流(定格値)数値確認	○	○	
(3) 熱交換状況	冷媒、室外機及び室内機吹出し空気温度等の数値確認 (熱交換状況)	○	○	
(4) 除霜装置	検知作動四方弁動作の良否確認	○		
(5) 音、振動	異常の有無	○	○	

(8) 氷蓄熱ユニット

点検項目	点検及び保守内容	点検時期			備考
		IN	ON	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		○	
2 タンク	水漏れ及び外面のさび、腐食、損傷等の有無	○		○	
3 氷生成装置	熱交換器部分の汚れ、破損等の有無	○		○	

工事	空調設備保守点検	図番	7/11
図名	仕様書(6)	縮尺	-
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	

5 清掃対象配管ストレーナー

建物番号	規格	個数	備考
123号	65A	1	冷房イン点検時に清掃を行う 細部位置は、現地にて指示
	80A	2	
127号	80A	1	
	100A	1	
128号	125A	4	
	40A	1	
	50A	1	
175号	65A	2	
	100A	1	
	100A	1	
180号	80A	1	
	125A	1	
201号	100A	1	
	125A	1	
222号	80A	1	
	100A	2	
	125A	1	
	150A	2	
	200A	1	

6 空調設備修理

(1) 128号建物冷却塔修理

当該機器	内容	規格	数量	備考
荏原シンワ SDW-U50ASD	既設配管撤去	20A	1式	
	既設取出口閉塞		1ヶ所	
	冷却塔FRP穴開口		1個	同等品以上のもの
	新設配管工事	20A	1式	
	タンク取出し金具新設	M65TLPD-20A	1個	
	ボールタップ新設	20A	1個	
	FRP止水材工事		1式	
	保温ラッキング工事		1式	

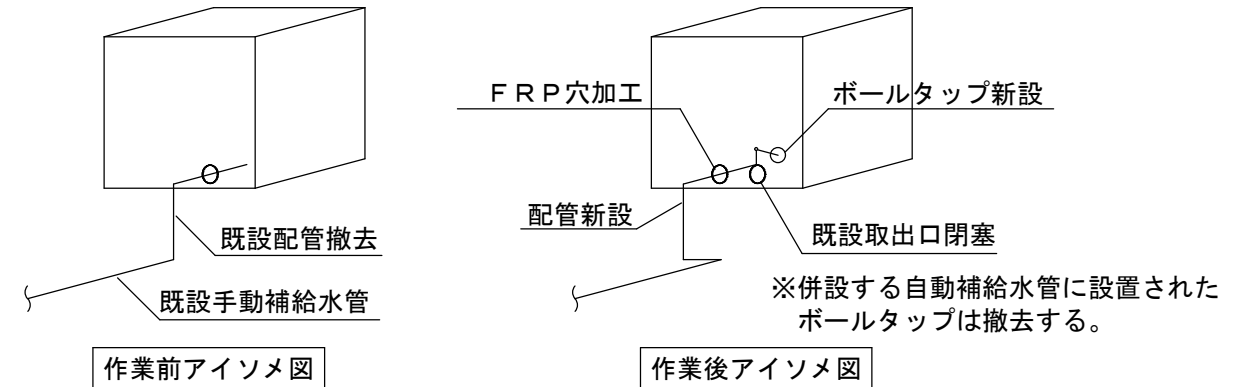
(2) 175号建物冷却塔修理

当該機器	内容	規格	数量	備考
空研工業 SKB-50PR	既設配管撤去	20A	1式	
	既設取出口閉塞		1ヶ所	
	冷却塔FRP穴開口		1個	同等品以上のもの
	新設配管工事	20A	1式	
	タンク取出し金具新設	M65TLPD-20A	1個	
	ボールタップ新設	20A	1個	
	FRP止水材工事		1式	
保温ラッキング工事		1式		

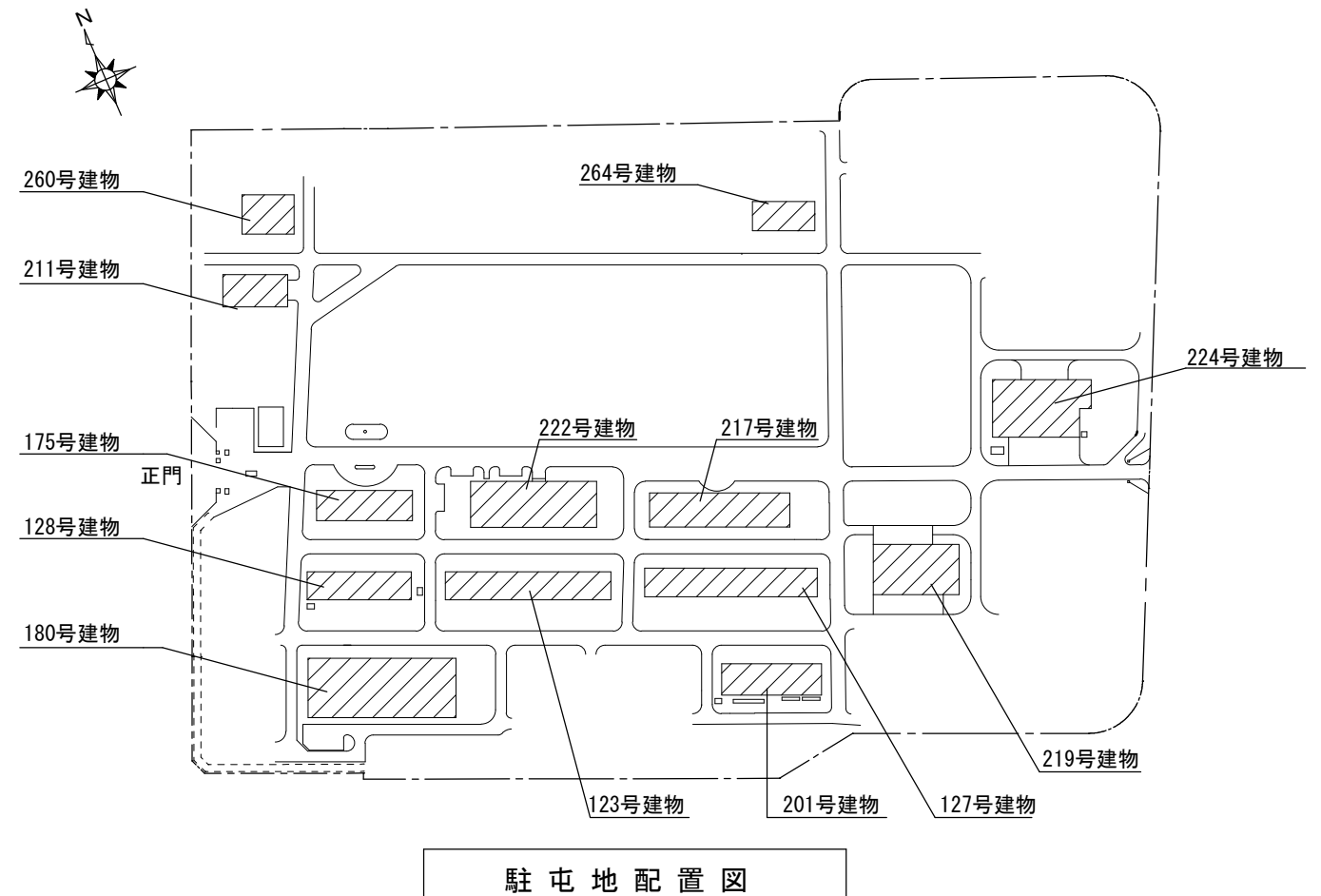
(3) 219号建物パッケージ型空調室内機

当該機器	内容	規格	数量	備考
ダイキン FXYP56L	プリント基板取替	1287970	1式	手動用補給水管
	能力設定アダプタ式P板取替	1351477	1ヶ所	
	能力設定アダプタ取替	064060J	1個	同等品以上のもの
	サーミスタ取替	063150J	1式	手動用補給水管
	サーミスタ取替	1953525	1個	
	サーミスタ取替	1985104	1個	
	ドレパンソフ組立品取替	1281554	1式	
フロースイッチ組立品			1式	

(4) 冷却塔修理については、以下の要領で実施するもの

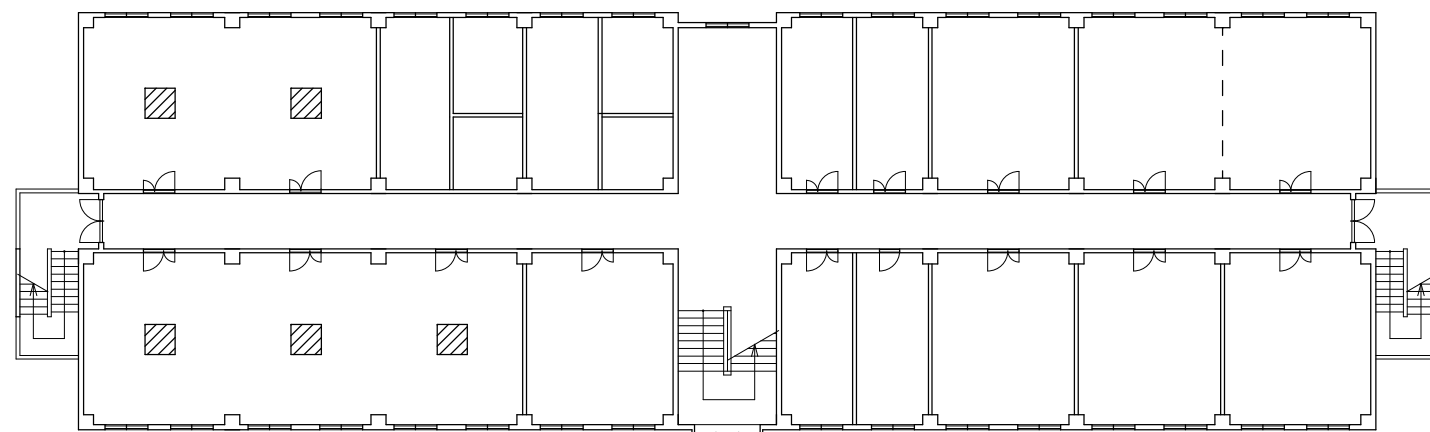


(5) 空調設備修理は、原則として冷房IN点検時に実施するものとする。



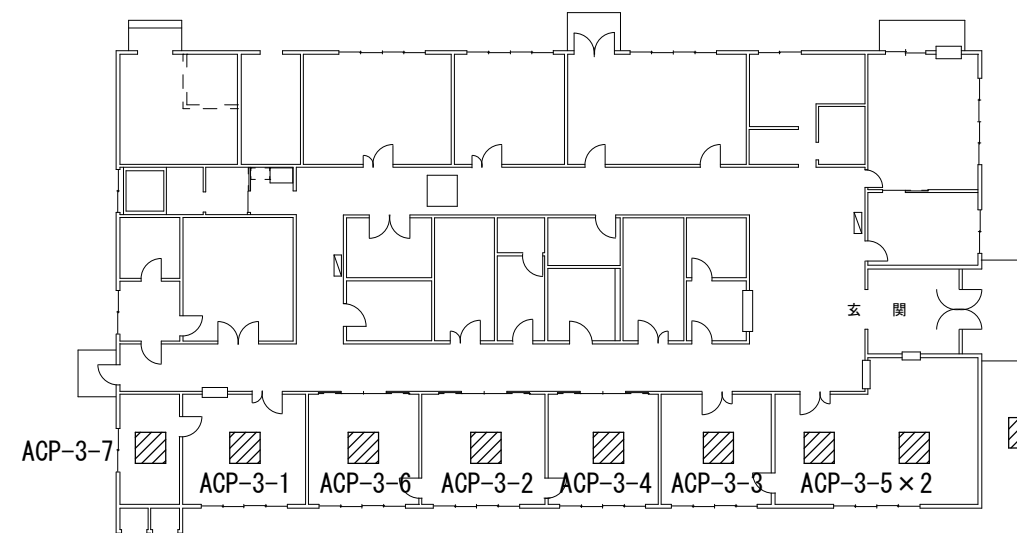
工事	空調設備保守点検	図番	8/11
図名	仕様書(7)・案内図・配置図	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	





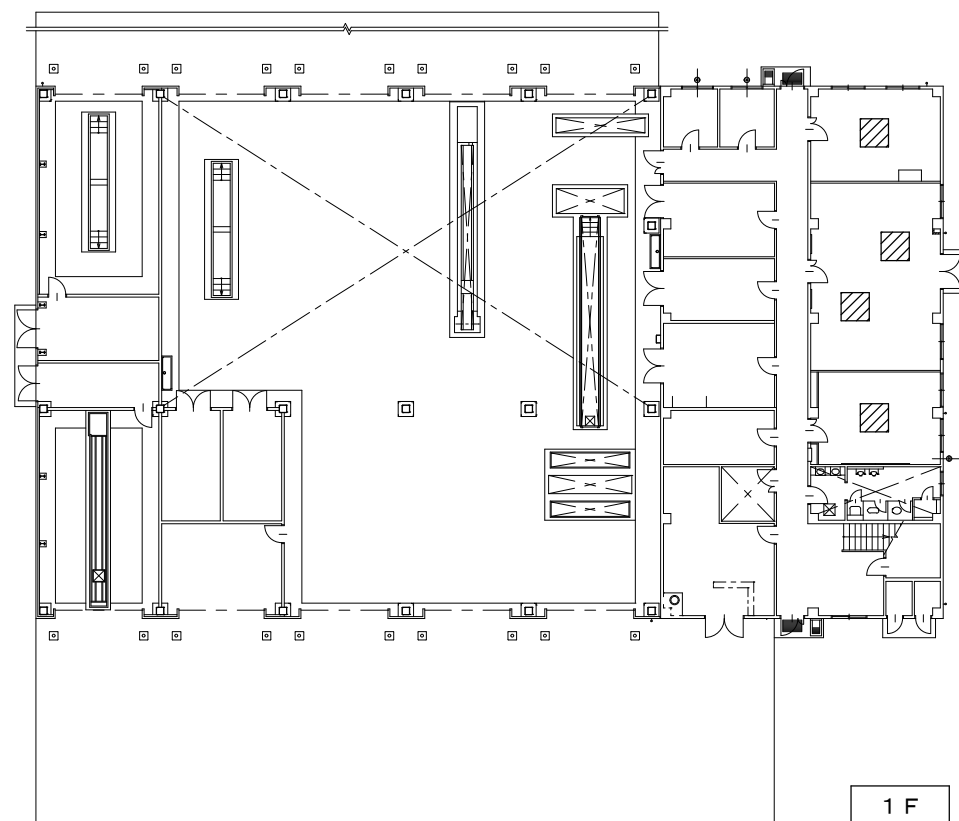
128号建物3F  
128号建物パッケージ型空調機位置図

▨ : 室内機を示す  
(室外機は屋上)



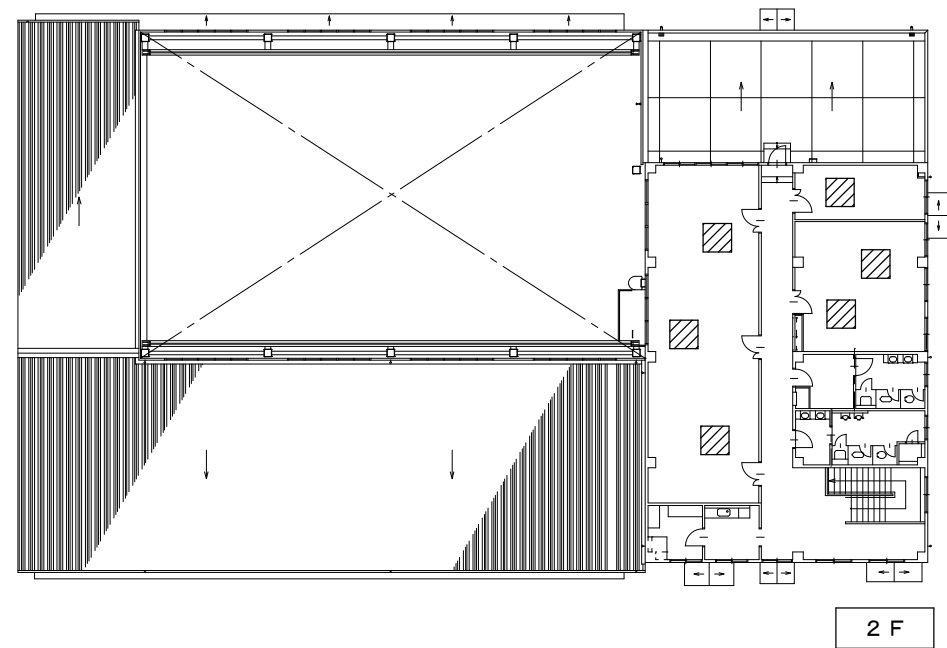
211号建物パッケージ型空調機位置図

▨ : 室内機を示す  
(室外機は屋上)



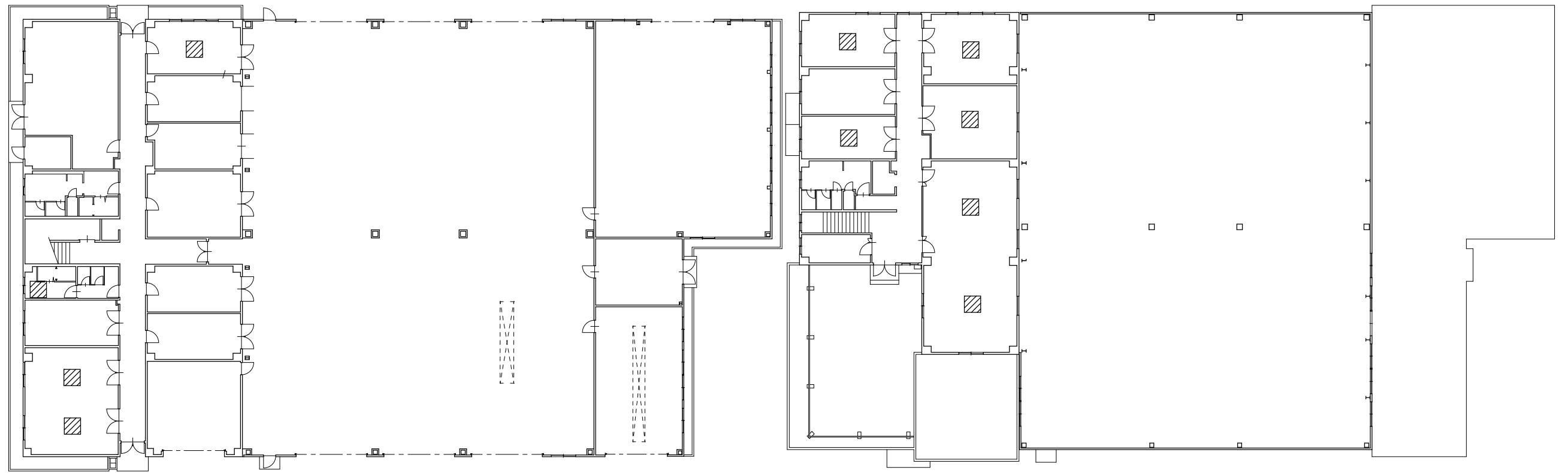
219号建物パッケージ型空調機位置図

▨ : 室内機を示す  
(室外機は屋上)



2 F

工 事	空調設備保守点検	図 番	9/11
図 名	空冷式パッケージ型空調機位置図(1)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	



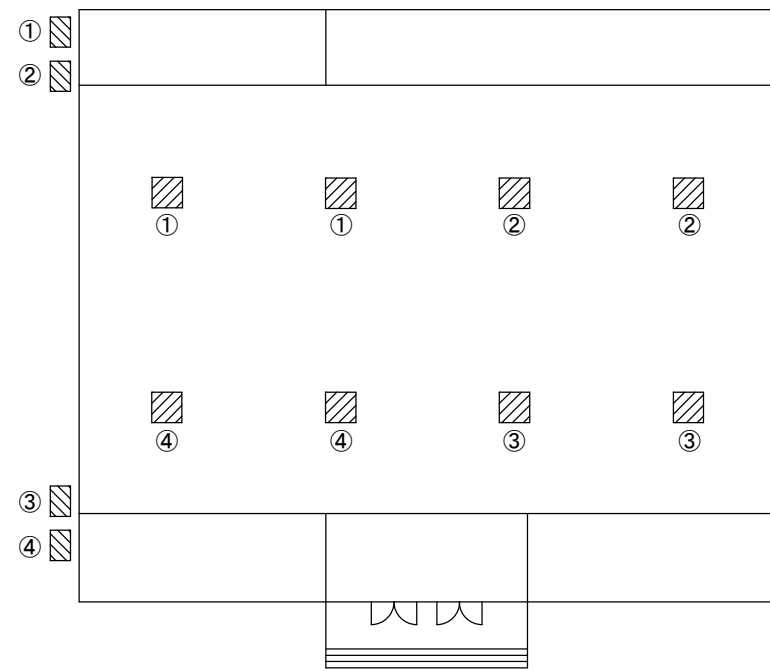
室外機設置場所

224号建物1F

▨ : 室内機を示す  
(室外機は屋外)

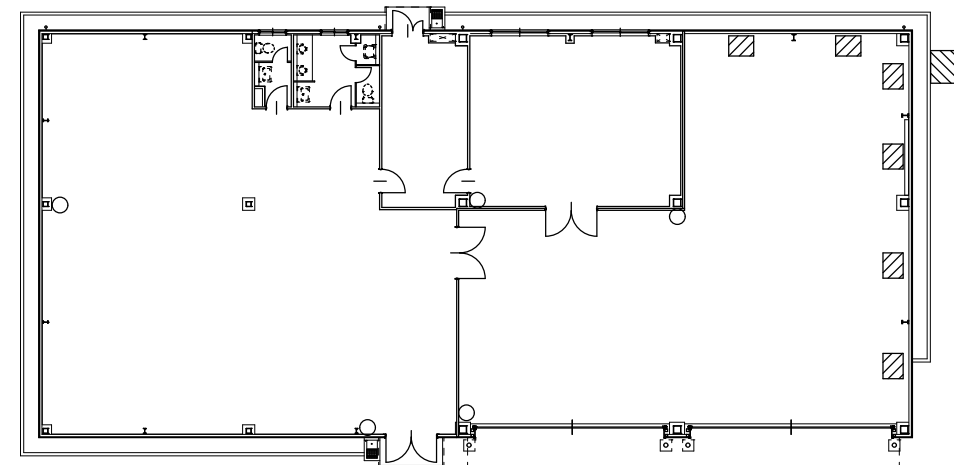
224号建物2F

224号建物氷蓄熱パッケージ型空調機位置図



260号建物パッケージ型空調機位置図

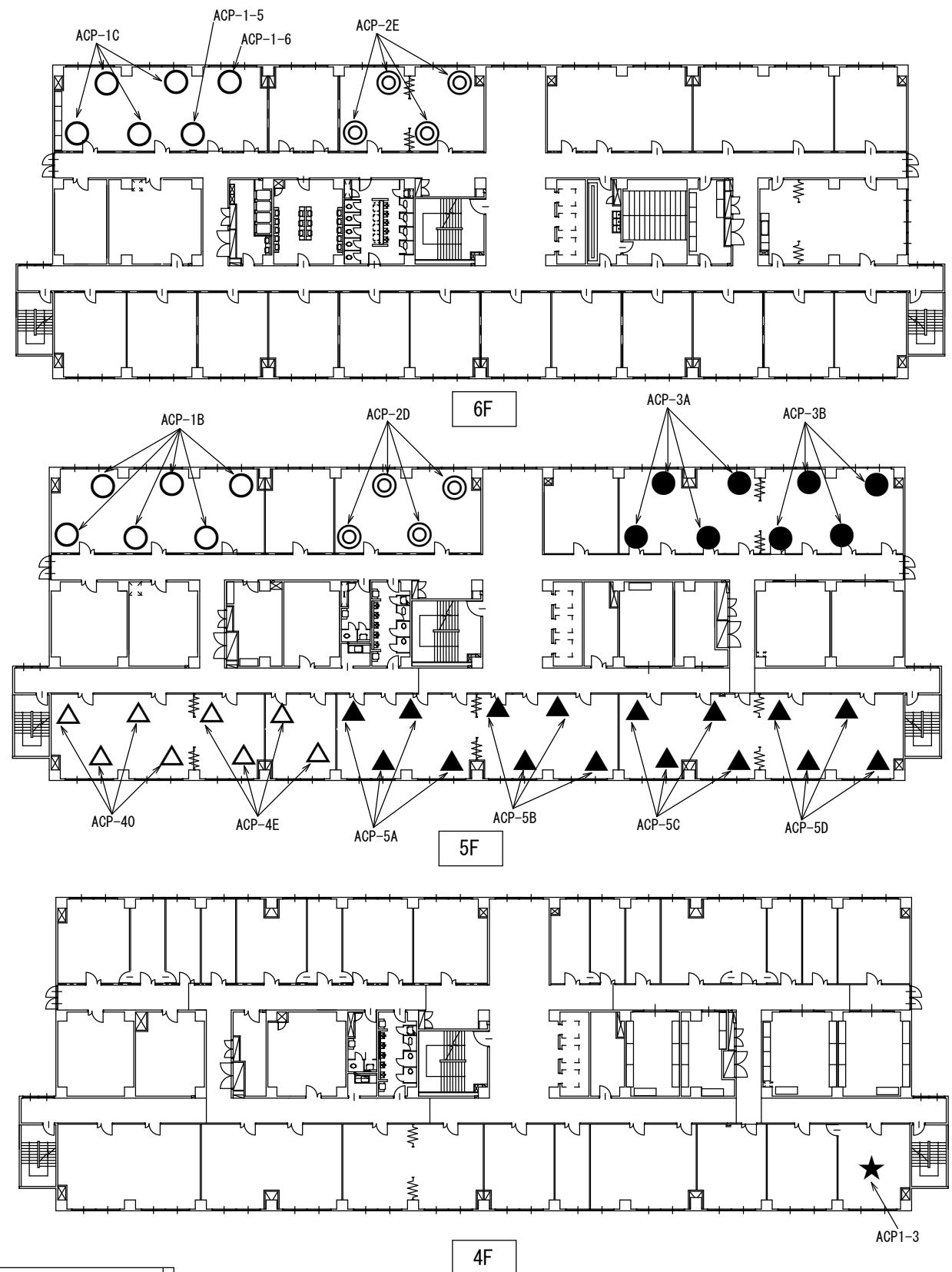
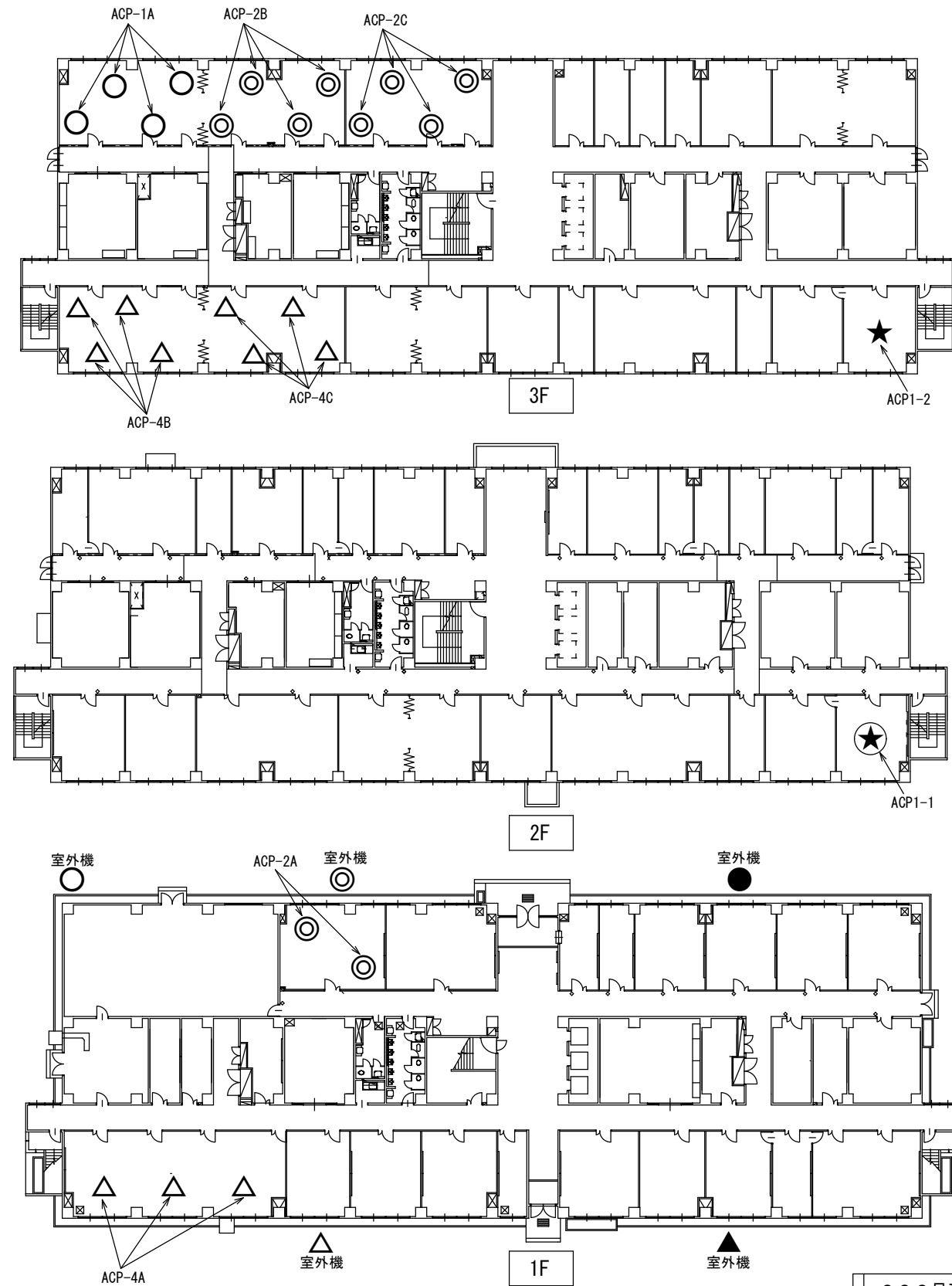
▨ : 室内機を示す  
▨ : 室外機を示す



264号建物パッケージ型空調機位置図

▨ : 室内機を示す  
▨ : 室外機を示す

工 事	空調設備保守点検	図 番	10/11
図 名	空冷式パッケージ型空調機位置図(2)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		日 期	令和6年4月



222号建物パッケージ型空調機位置図

- ACP-1 : 室内機 (室外機 三菱電機 PUHY-P950SDMG5系統) を示す
- ◎ ACP-2 : 室内機 (室外機 三菱電機 PUHY-P1120SDMG5系統) を示す
- ACP-3 : 室内機 (室外機 三菱電機 PUHY-P500DMG5系統) を示す
- △ ACP-4 : 室内機 (室外機 三菱電機 PUHY-P1360SDMG5系統) を示す
- ▲ ACP-5 : 室内機 (室外機 三菱電機 PUHY-P1120SDMG5系統) を示す

★ ACP1 : 室内機 (室外機 ダイキン RSXYP280L系統) を示す

工事	空調設備保守点検	図番	11/11
図名	空冷式パッケージ型空調機位置図(3)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和6年4月 日	